

# 鳥取県の経済動向

鳥取県企画部統計課 (平成23年2月1日公表)

<http://www.pref.tottori.jp/toukei/>

- **需要面…個人消費は、低調ながら、一部に持ち直しの動きがみられる。**  
大型小売店販売額(店舗調整後)、ホームセンター・家電量販店販売額は前年を上回った。(11月) 新設住宅着工戸数、用途別着工建築物工事金額は前年を上回ったが、乗用車新車新規登録台数、公共工事請負金額は前年を下回った。(12月)
- **産業面…鉱工業生産は、このところ減少している。**  
鉱工業生産指数は、季節調整済指数が前月を下回り、原指数も前年を下回った。(11月)
- **雇用面…雇用情勢は、厳しい状況にある。**  
きまって支給する給与、所定外労働時間はともに前年を上回った。(11月) 求人倍率は、有効は前月と同率、新規は前月を下回った。新規求人数は前年を上回った。(12月)

## ○需要面の動き

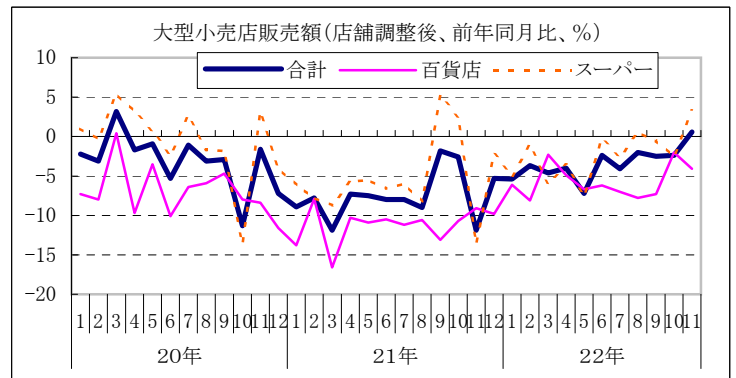
### 大型小売店販売額(11月)

全店舗の販売額は、53億6,600万円(前年同月比0.3%減)と5か月続いて前年を下回ったが、店舗調整後では32か月ぶりに前年を上回った。

販売額及び前年同月比

	販売額(万円)	前年同月比	
合計	536,600	▲0.3	(0.6)
百貨店	184,700	▲4.1	(▲4.1)
スーパー	351,900	1.9	(3.3)

( )内は店舗調整後の数値



### ホームセンター・家電量販店販売額(11月)

45億3,400万円(前年同月比26.5%増)と15か月続いて前年を上回った。

### 乗用車新車新規登録台数(12月)

1,213台(前年同月比24.2%減)と4か月続いて前年を下回った。普通車、小型車及び軽自動車の全ての区分で前年を下回った。

### 新設住宅着工戸数(12月)

219戸(前年同月比5.8%増)と2か月続けて前年を上回った。持家系(前年同月比37.6%増)は前年を上回ったが、貸家系(前年同月比16.4%減)は前年を下回った。

### 用途別着工建築物工事金額(12月)

10億円(前年同月比103.5%増)と3か月続いて前年を上回った。用途別では、卸売業・小売業(前年同月比270.4%増)等で前年を上回った。

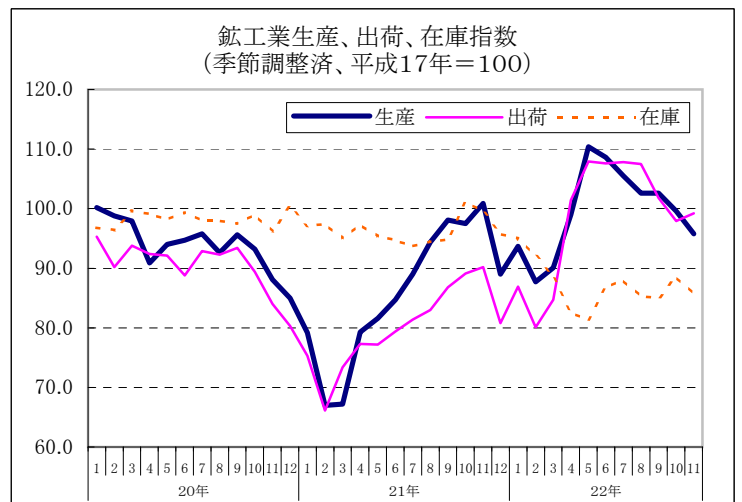
### 公共工事請負金額(12月)

32億6,700万円(前年同月比26.0%減)と6か月続いて前年を下回った。発注者別の内訳では、国(前年同月比31.7%減)、市町村(前年同月比58.1%減)等で前年を下回ったが、県(前年同月比8.5%増)は前年を上回った。

## ○産業面の動き

### 鉱工業指数(11月)

生産指数(季節調整済)は95.8(前月比3.8%低下)と2か月連続の低下となり、原指数も104.7(前年同月比2.7%低下)と2か月続けての低下となった。内訳を前月比で見ると、食料品・たばこが15.1%上昇となり4か月ぶりの上昇、電子部品・デバイスが7.8%低下となり2か月ぶりの低下、電気機械が0.7%低下となり2か月ぶりの低下、一般機械が2.0%低下となり2か月連続の低下となった。在庫指数(季節調整済)は85.7と前月比3.3%低下した。



## 大口需要電力実績(11月)

107,887千kwh(前年同月比4.2%減)と2か月続いて前年を下回った。鉱工業用の大口需用電力を主要4区分で見ると、鉄鋼、その他の製造の区分は前年を上回ったが、パルプ・紙、機械は前年を下回った。

## 青果物卸売量(12月、鳥取市場)

野菜が1,458t(前年同月比0.1%減)と12か月続いて前年を下回り、果実は901t(前年同月比15.0%減)と5か月続いて前年を下回った。

## 漁獲量(12月、境港)

7,357t(前年同月比14.0%減)と3か月ぶりに前年を下回った。

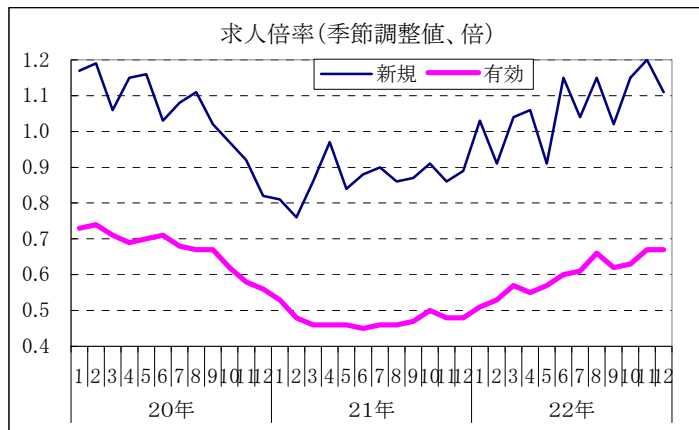
## ○雇用・金融面の動き

### 新規求人倍率(12月)

1.11倍(前月差0.09ポイント低下、前年同月差0.22ポイント上昇)であった。なお、新規求人数は、2,909人(前年同月比11.2%増)と5か月続いて前年を上回った。

### 有効求人倍率(12月)

0.67倍(前月と同水準、前年同月差0.19ポイント上昇)となっており、7か月続いて0.6倍台となった。



### 現金給与総額(11月)

253,841円(前年同月比0.6%増)と5か月続いて前年を上回った。そのうち、きまって支給する給与は、242,245円(前年同月比0.3%増)で2か月続いて前年を上回った。

### 所定外労働時間(11月)

8.6時間(前年同月比7.6%増)と12か月続いて前年を上回った。主力の製造業は19.6%増となった。産業別の前年同月比では、金融業・保険業(前年同月比9.9%増)等で前年を上回り、電気・ガス・熱供給・水道業(前年同月比41.0%減)等で前年を下回った。

### 預金・貸出金残高(11月末)

預金残高は、1兆9,959億円(前年同月比3.2%増)と23か月続いて前年を上回り、貸出金残高は、1兆1,362億円(前年同月比0.8%増)と19か月続いて前年を上回った。

## ○参考

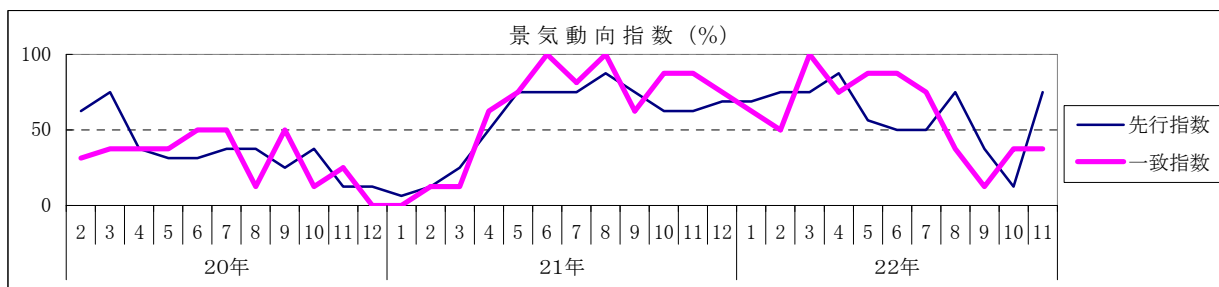
### 鳥取県景気動向指数(11月)

先行指数75.0%、一致指数37.5%、遅行指数20.0%となった。

先行指数は3か月ぶりに50%以上となった。

一致指数は4か月続いて50%を下回った。

遅行指数は4か月続いて50%を下回った。



### 企業倒産(12月)

件数は6件で前年に比べて2件増加(前年同月比50.0%増)となり、負債総額は16億7,700万円(前年同月比73.5%減)で前年に比べて46億4,300万円減少(前年同月比73.5%減)した。

### 消費者物価指数(12月、鳥取市、総合、平成17年=100)

98.8となり、前月比(▲0.4%)、前年同月比(▲0.7%)ともに低下した。

### 鳥取県の推計人口(1月1日現在)

587,352人で、前月と比べて129人(0.02%)減少し、前年同月と比べて3,361人(0.57%)減少した。

### 鳥取県企業経営者見通し調査(平成22年11月調査)

平成22年10~12月期は、平成22年7~9月期に比べると、景気、売上高及び経常利益のいずれもがやや不調となっている。

平成23年1~3月期は、平成22年10~12月期に比べると、景気、売上高及び経常利益のいずれもが不調となる見通しとなっている。